
永久の覇者 カイン

亜紀内 司

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

永久の覇者 カイン

【Nコード】

N9626Y

【作者名】

亜紀内 司

【あらすじ】

『私の全てを賭けにして——— この世界を守ると誓おう』

遙か昔、人魚がまだ生きていた頃———魔王、という存在は自ら命を絶った。

正確に言えば2000年後の未来に転生した。自らの魔力と記憶を封じて。これはその魔王が転生した後、カインという青年になり、成長していく（していくか…？）お話です＊

コメディを多めにしたのですが、シリアスもちろんありますb

望みは全て——（前書き）

魔王……魔王って響き素敵だと思いませんk（殴

望みは全て――

それはいつから始まっただろう？

望んでいなかったそれは、彼の知らない間に起こった。

信頼していた者に裏切られる時の胸の痛み、人を殺す時のあの罪悪感――。

全て全て全て……！！！！！！

あれの所為だと言うのに――！！！！

ああ……早くこの世界から消えてしまいたい。

そうすれば、そうすればきつと――――

この胸の中にあるものの正体が分かる気がする。

今まで自らを転生させる度、前世の記憶を持たせようかどうか迷い、結局残しておいた。

———しかし…

もしもその記憶全てを私自身の中に封印すれば、もしかしたら未来は変わるのでは…？

———ああ、親愛なる最愛の友よ…君に託そう。

私の命を。

私の全てを賭けにして———

この世界を守ると誓おう。

望みは全て——（後書き）

中途半端な終わり方で申し訳ない；；

評価や感想など求む！です＊と言ってもまだ全く進んでいませんが
：

青年と黒猫（前書き）

いきなり傭兵たちが逃げている場面から始まります。

多分、何故逃げたかの詳細は次の話で出すかと…。

青年と黒猫

「ただの傭兵である貴様等を助ける義理などないだろう？」

我先に、と逃げていく兵の中、救護室で怪我の治療をしていた傭兵——サルジアが助けを求めた時、彼の指揮官は冷たくそう言い放った。

その光景を横目で見ながら、速やかにその場から退却していく同士たち。

サルジアは彼等に視線を向けるも、誰一人として助けようとしな
い。

「……………」

彼が絶望した時だった。

「おいおい、我等が指揮官様は冷てえなあ……？」

そう言いながら、逃げていく傭兵を押しつけ、彼の前に現われた
のは…

「カイン……」

サルジアは目の前に現われた自らの友人を呆けた顔で見つめた。

「あの指揮官様はどっかの没落した貴族出のご立派な奴らしいから、

それを知っていたからだ。

「もちろん」

即答した。

それを聞くと彼の表情がいたずらっ子の少年のようなものになる。

彼は辺りを見渡し自分達しかいないことを確認すると急に救護室の柵に視線を向けた。

「……もういいぞ、出て来い、ノアール」

は？ 誰だそれ

サルジアが言うよりも先に手入れの行き届いた美しい毛並みを持つ黒猫が彼等の前に飛び出した。

『やっと私の出番ですね、カイン様』

猫は流暢な人の言葉でそう言うのと、ふとサルジアに視線を向ける。

『……その方は？』

「俺の友人だ。……絶対に裏切らない、な」

一瞬彼の瞳に影が差した気がしたが、すぐまたいつもの生意気な光を宿す。

『——分かりました。カイン様が言うなら信じましょう』

黒猫はそういつと何か呟いた。

その途端、彼等を囲うように青白い光を放った魔方陣が現われた。

「?!」

サルジアは呆然とする。

魔術方面で雇われた傭兵である彼には分かる。

———これはかなり難度が高い、高等魔術の魔方陣だということを。

こんな猫が?!

「ほら、サルジア。肩貸すぞ」

ニツ、と笑いながら魔方陣の中央に立つカイン。
今はその笑顔が、とても心強く思える。

『空間を捻じ曲げて移動いたしますので、たまに酔う方もいらっしゃるやいます。お気をつけ下さい』

誰にともなくそう言った黒猫は視線を自分よりも遥か上にあるカインの顔に向ける。

「了解、了解。魔術とかよく分かんねえけど、よろしく頼むわ」

彼がそう言った途端、その場の景色が、崩れた。

青年と黒猫（後書き）

いきなりな始まり方でスミマセン；；

次の話でいろいろ状況理解できるようにする…予定です☆（

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9626y/>

永久の覇者 カイン

2011年11月29日21時54分発行